

沖縄県立八重山病院植栽管理業務委託仕様書（案）

沖縄県立八重山病院植栽管理業務委託契約書第6条による「沖縄県立八重山病院植栽管理業務仕様書」は以下のとおり行うものとする。

1. 作業実施場所

こころ科、外来及びデイケア付近、一般駐車場及び許可車両駐車場（感染症駐車場）、付属棟周辺並びにその他監督職員が指示する病院敷地内、敷地内における車道及び縁石等とし、場所の詳細については別添図面を参考とする。

2. 作業実施場所に関する内容

植栽に関しては景観を維持・向上させること。作業内容は次のとおりとする。なお、実施時期の詳細は、監督職員と協議の上決定すること。

(1) 作業に係る共通事項

ア 受託者は、下記の作業に伴って発生した、剪定枝葉、伐根その他の雑木及び草刈等の一般廃棄物その他の廃棄物について、排出抑制に努めるとともに、廃棄物の処理及び清掃に関する法律（昭和45年法律137号）他関係法令を遵守し、適正に処理するものとする。

イ 各作業後はきれいに清掃し、廃棄物を残しておくことがない様に留意すること。

ウ 下記(2)から(6)までの作業内容については、季節的な状況等により月に1回以上又は2回以上、敷地内や境界面における草刈及び雑草抜き等を実施するものとし、本仕様書の定めのない作業については、甲乙協議の上、決定するものとする。

※状況に応じ、月に2回程度、作業依頼する場合もある。

(2) 庭園及び芝草管理等 9,058 m² ※植栽における総面積

ア こころ科 1回以上/月 （生垣剪定、草刈及び施肥等）

イ 外来及びデイケア周辺 1回以上/月 （生垣剪定、草刈及び刈込等）

ウ 正面玄関周辺 1回以上/月 （生垣剪定、草刈及び刈込等）

※レストラン付近における樹木等も含むものとする。

エ 一般駐車場 1回以上/月 （生垣剪定、草刈及び刈込等）

※上地薬局から病院出入口までの、のり面を含むものとする。

オ 駐輪場及び許可車両駐車場 1回以上/月

※救急車出入口周辺も含むものとする。

カ 付属棟周辺 1回以上/月 （生垣剪定、草刈及び刈込等）

キ 敷地境界面 1回以上/月 （石垣、フェンス及び歩道周辺）

※敷地境界におけるフェンスに巻き付いた雑草等を取り除くものとする。

- (3) 樹木の剪定等 2 回以上/年（剪定及び施肥）
※種々の樹木に対して、状態に応じて剪定等を行うものとする。
- (4) 生垣の剪定等 225.0 m² 2 回以上/年（剪定及び施肥）
- (5) 薬剤散布 2 回以上/年（歩道、車道及び縁石等）
ア 薬剤散布作業は、事前に担当職員の承諾を得てから実施するものとする。
イ 来庁者や通行人に迷惑を及ぼさないものとする。
ウ 薬剤散布後に樹木から道路に落下した害虫は、通行人に迷惑が及ばないように速やかに撤去するものとする。
エ 樹木の状態により、適する薬品を適期に散布するものとする。
- (6) 諸経費等 1 式 随時
- (7) さがり花及び桜の木等は、適切な管理により保護し、職員の指示に従うものとする。

3. 提出書類

- (1) 年間実施工程表（契約締結日から）
契約締結後、速やかに甲に提出するものとする。
- (2) 作業実施報告書
実施内容を明記するとともに、作業日報を添付するものとする。
- (3) 施工写真（デジカメ及びスマートフォン可）
受託者は甲により実施記録写真の撮影を指示されたときは、各作業ごとに施工状況を撮影、整理して係員の確認を受ける。なお、写真は、実施年月日、作業項目、受託者名を黒板等に記入して撮影する。また、施工前・施工後の写真は対比できるように整理し、できる限り全域において撮影すること。薬剤及び肥料についても材料写真として撮影するものとする。
- (4) その他甲の指示によるものとする。

4. その他の業務

- (1) 作業を実施する場合は、甲と協議の上日程を決定し、病院の業務及び外来患者等に支障のないよう実施するものとする。
- (2) 委託業務遂行中に建物、工作物及び備品等に対し損害を与えた場合は、受託者側の責任において補償するものとする。
- (3) 疑義が生じた場合は、双方協議の上決定するものとする。
- (4) 委託業務実施に当たっては、病院業務に支障をきたさないこと。また、患者等に迷惑がかからないよう配慮すると共に衛生及び火気の取り扱いには十分に注意するものとする。
- (5) 病虫害発生においては、状況に応じ、甲と協議の上その都度対応するものとする。
- (6) 委託期間中の軽微な状況変化等については、その都度甲の指示のもと対応するものとする。

とし、その他においては甲との協議とする。

5. 受託職員の健康管理

- (1) 特に夏季の時期においては、体調管理には十分に留意し、作業を実施すること。
- (2) 従業員は、業務中に血液汚染や損傷を負った場合は、即座に責任者に報告し、適切な処置を受けること。この場合、労務災害にかかる事務手続きは受注者にて行うこと。

6. 遵守事項

作業施行にあたっては、関係法令、条例及び規則等を遵守し、作業の円滑な進捗を図ること。また、官公署等への必要な届出等は、速やかに処理すること。